プチトマト

窓から外の雪をながめながら、新しい年の家庭菜園の計画を考えてみましょう。何を作ろうか、まず、種類、品種の選択があります。

春先になってから種苗店で探し求めるのもよいですが、種苗業者のカタログを手に入れ、きれいな写真をながめながらあれこれ探索するのは楽しいことです。いろいろな種類、品種があげられていますが、毎年ながめていますと野菜の移り変わりがわかります。

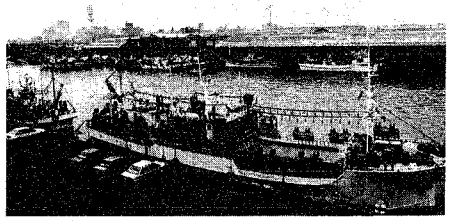
突然、聞いたこともない新しい種類にぶつかることもあります。今年はこんなものを、また、珍らしいものをだれよりも先になど、あれこれ考える喜びも味わえるかと思います。

数年前まで珍らしがられた中国野菜のチンゲンサイ、ターサイ、そしてレタスのいろいろな種類、ミニトマトなどはその例ですが、種苗業者は新しいものの発見や育成に力を注いでいますし、家庭菜園では主力のナス、キュウリ、トマトなどのほかに、作る楽しみをさらに加える意味で新しい野菜も取り入れてみましょう。

（園芸センター）

家庭園芸　家庭菜園の計画

珍味ホタルイカ　市漁協で試験操業



新潟市漁業協同組合の本拠地・万代島水産基地

日本海の珍味―ホタルイカ漁の試験操業に新潟市漁業協同組合（柳下正組合長）が取り組むことになり、市や県でもこれをバックアップすることになりました。

ホタルイカは体長五―七㌢、オホーツク海や北海道、北陸など水深二百―千㍍の海に広く生息しています。特に、富山県では定置網で捕れ、食用とし、その独特なぬめりと風味が人気を呼んでいます。

発光性のイカで、富山県魚津、滑川では海岸近くに世界的にも珍しい景観が見られ、この海域一帯は特別天然記念物に指定されています。

最近は富山以外でも福井県や兵庫県の日本海側、本県の西頸青海町でもよく捕れ、「必ずしも富山の専売特許ではなさそうだ」（同漁協）との見通しがたってきました。

漁業関係者にとっては値段のよさが魅力で、キロ当たり平均二千数百円。新潟が誇る珍味ナンバンエビのキロ三千円に迫る高値になっています。

オイルショック以降、原油の高騰による経費増や、カレイ、ヒラメなどの底引き漁の不振、ナンバンエビの資源減少で漁が伸びないなど、厳しい漁業環境の中で回生策を探っていた同漁協では、新潟沖の北方海底でもホタルイカがまに少量ながら網に入ることから、昨年の八月に視察団を福井県に派遣するなど研究を始めました。

その結果、「専門の漁具や漁法でやればホタルイカは有望だ。エビの資源保護にもつながる」と、三―六月の漁期を前に取りあえず四隻分の漁網を購入することになり、市・県でも購入費約百九十万円のうち六割分を助成することになったものです。

この試験操業を耳にした市内ですし店を営む竹田正さんは、「ぜひ成功してほしい。そして近い将来、市内の家庭の食卓に多く上るといいですね」と語ったうえで、ホタルイカのおいしい食べ方のいくつかを教えてくれました。

捕りたて　地元で捕れれば、丸のままの新鮮な剣身が一番

ゆでる　わさびじょうゆや酢みそをつけて食べる。洋風サラダは若い人向けに最適

揚げる　火を加えると甘みが出るので、天ぷらやフライもなかなかオツな味

催し物案内

〒950　鳥屋野総合体育館会場　神道寺310―1　☎41―4600

体力相談と体力測定

日時　毎月）午前10時～11時、午後2時～3時、7時～8時、毎火・土）午後2時～3時、毎水・金）午後2時～3時、7時～8時

内容　体力診断テスト、形態測定、皮下脂肪厚測定ほか

初心者婦人剣道のつどい

日時　1月22日～3月26日毎（水）午前10時～11時

申し込み　今日19日午前9時から直接または電話で会場へ

女性のための初級トレーニング教室

日時　1月24日～3月14日毎（金）午前10時～11時半

定員　市内在住の20代～40代の女性30人（先着順）

内容　ストレッチ体操、エアロビクス、ジョギングほか

申し込み　今日19日午前9時から直接または電話で会場へ

一日トレーニング講座

日時　毎（水）午前10時～11時、毎（土）午後6時～7時

内容　ジョギング・ランニング、エアロビクストレーニング、運動療法体操など

申し込み　当日開始五分前までにトレーニング室へ

入場料　一回百円

ロッカー代　一回二十円

スポーツ傷害保険料　千四十円（任意）

〒951　音楽文化会館会場　一番堀通町3―2　☎24―五八一一

'86スプリングコンサート

日時　2月16日午前10時半～（2回開演）

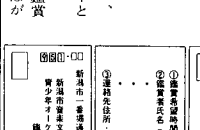
演奏　新潟交響楽団

指揮　伊藤浩史

曲目　ビバルディ「四季」、プロコフィエフ「ピーターとおおかみ」

申し込み　往復はがきに鑑賞希望時間、鑑賞者氏名（はがき一枚に3人まで）、年齢、住所、氏名を記入し会場へ。

はがき記入例



（往信　表）　（往信　裏）　（通信　表）

マナーを守って！　ごみの分け方出す日時

最近、ごみ出しマナーが悪く、「ごみステーションがいつもごみであふれている」という苦情が多く寄せられています。

市では、家庭から出たごみを別表のように、①普通ごみ②分別ごみ③粗大ごみ④使用済み乾電池など四種類に分け、それぞれ日時を決めて収集しています。

来月中旬から下旬にかけ、自治町内会長さんを通して「ごみカレンダー」を全家庭へ配布します。台所など目につきやすい場所に張り、カレンダー通りに決められた収集日時を守ってごみステーションにごみを出して下さい。

市民一人ひとりがお互いに注意し、住みよい環境づくりのため、ルールを守ってごみを出すよう、ご協力をお願いします。

〈ごみ出しルール〉

①収集後は絶対に出さない。

②ほかの自治・町内会のごみステーションに出さない。

③水分をよく切り、袋に入れ口を閉じて出す。

④夜間のごみ出しは、雪に埋もれたり、凍結して収集不能や散乱の原因になるので、定時に出す。

〈ごみ収集の区分〉

ごみの種類	主なもの		処理方法
普通ごみ	調理くず、食べ残し、紙、草、少量のボール、小枝		焼却処理
分別ごみ	不燃物	ガラス、セトモノ、金属類	埋立処理
	焼却不適物	食品パック、プラスチック、発泡スチロール、ビニール、ゴム、皮、せん類	
粗大ごみ	家具類、電機器具類など一斗缶より大きいもの		破砕装置に入れ後に焼却または埋立処理
乾電池、蛍光管、体温計			再生処理工場

61年度　定時制・通信制高校　生徒を募集

働きながら学び高校卒業の資格を得たい人のために、定時制・通信制高校では、昭和六十一年度の入学生徒を左表のとおり募集します。

中学校またはこれに準ずる学校を卒業した人（三月卒業見込みを含む）、中学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人は、年齢、性別を問わず受験できます。また、二年生以上への編入学もありますので、各校へお問い合わせ下さい。

〈定時制〉

学校名		学科	学級数	定員	学力検査	受付期間	問い合わせ
市立	明鏡高校	普通	2	80人	3月17日（国、数、英、各校で社、理）	2／6～2／13（正午）	市立明鏡高校（〒951 一番堀通3-1 ☎25―0701）
		普通（昼間）	1	40人			
		商業	1	40人			
	高志高校	機械	1	40人			市立高志高校（〒950 高志1-15-1 ☎86―6911）
県立	船江高校	普通	1	40人			県立船江高校（〒951 白山浦2-68 ☎66―0807）

〈通信制〉

県立	新潟高校	普通	学力検査は行わず、出身中学校が提出する出願書類をもとる資料として審議し、教学能力と熱意が認められれば入学を許可します。	なし	2/21～4/10	県立新潟高校通信制（〒951関屋下川原町2）（☎65―5268）

※明鏡高校では、勤務等の関係で夜間通学が困難な人や遠距離通学者のために、普通科1学級を「昼間教室」として開講しています。
※船江高校では、准看護婦学校卒業生を対象に、2年編入試験を行い准看護婦のための特別学級を編成します。編入希望の方に編入学要項を差し上げます。

親子スキーの集い

日時　2月15日午後1時北地区公民館前出発、16日午後5時帰着（1泊2日）

行先　六日町ミナミスキー場

対象　北地区在住の親子50人

参加費　大人6,500円、中学生以下6,000円

持参品　洗面具、下着類、荷札2枚、スキー用具

貸しスキー　3点セットで大人2,000円、中学生以下1,800円（希望者のみ）

申し込み　2月5日までに参加費を添えて北地区公民館（☎59―7330）へ

打ち合わせ　2月8日午後2時～北地区公民館で行います。当日健康保険証のコピーを持参

三味線初心者教室

日時　毎週水曜日午後7時～10時

会場　大江山農村環境改善センター

通堂費　月2,900円

申し込み　大野（☎77―0349）か会場（☎76―2691）へ

表具入門講座

日時　2月2日～3月9日毎週日曜日午後1時～4時（6回）

会場　曽野木公民館

参加費　19,000円くらい（材料・道具代）

定員　先着15人

申し込み　電話で会場（☎80―6810）へ

暮らしの工夫講座

50歳からの衣・食・住

日時　1月31日～3月7日毎週金曜日午後1時～3時

会場　南部公民館（関屋金鉢山町）

対象　50歳前後の主婦30人（先着順）

内容　実践の中から学ぶもの

申し込み　1月25日までに電話で会場（☎66―4939）へ

「文芸にいがた」を頒布中

予約された方は、1月20日までに、中央公民館または各地区公民館でお受け取り下さい。1冊　1,000円です。

源氏立雛教室（裏多呂人形）

日時　1月28日～2月25日毎週火曜日午前10時～正午（4回）

会場　鳥屋野地区公民館

参加費　材料費7,500円（源氏立雛一対）

定員　30人　**持参品**　きぬ込みベラか目打ち、小皿、タオル

申し込み　電話で会場（☎85―2371）へ

石山地区公民館会場催し物

日時	催し物（☎66―5631）
1月23日～2月3日 午前9時～午後4時	年賀状版画展
1月28日 午前10時～正午	公開講座「新潟の首話」～語りとその魅力 定員40人、申し込みは電話で会場へ
1月31日、2月14日 午前10時～正午（2回シリーズ）	明日の花束を捧える女性のつどい「35歳からの出発」 第1回、講師「子育て後をどう生きるか」 講師、定方俊子（奥立女子短大助教授） 第2回、レクリエーションと話し合い 申し込みは1月27日までに電話で会場へ

さわやか高齢者健康教室

日時　1月29日～3月29日毎週水曜日午前10時～正午（3月29日のみ土曜日）

会場　東地区公民館

対象　60歳以上の人40人（先着順）

参加費　1,000円（テキスト代）

内容　老人の心と体の健康ほか

申し込み　1月25日までに電話で会場（☎41―4119）へ

新春こどもカルタ大会

日時　2月2日午前10時～午後3時

会場　中地区公民館

対象　中地区在住の小学4年生～中学生

内容　百人一首（小・中学生の各部）

参加費　300円（当日持参）

持参品　昼食

申し込み　1月30日午後5時までに電話で会場（☎71―0017）へ